ディスクロージャー

～2023 上半期（2023.4.1～9.30）～

JAにしみの

経営理念

未来を見つめ　西美濃の大地に根ざして
さまざまな人々に　豊かな恵みとうるおいを与えるＪＡ

1. 組合概要

創立	平成 11 年 7 月 1 日
本店所在地	〒503-0849　岐阜県大垣市東前町 955 番地の 1 TEL0584-73-8111(代)
事業区域	大垣市、海津市、安八郡、養老郡、不破郡
総資産	6,488 億円
貯金	6,062 億円
貸出金	861 億円
長期共済保有高	9,938 億円
出資金	44 億円
組合員数	正 20,394 人　准 19,898 人
役員数	理事 34 人　監事 6 人
職員数	644 人
常用的臨時雇用者数	162 人

（令和 5 年 9 月 30 日現在）

2. 農業振興活動

＜営農指導体制の強化＞

出向く営農支援として、各区域のTAC19 名を中心に水稲多収性品種の作付拡大、コスト削減や作業負担軽減技術の提案を行いました。具体的には、多収性品種「ほしじるし」の提案、「銘柄集約肥料」「土づくり資材の早期予約注文」の提案・取りまとめ、「高密度播種苗移植栽培技術」(※1)や「スマート農業」(※2)への取り組み提案を行いました。

(※1)高密度播種苗移植栽培技術
通常の 2 倍程度の播種量で育苗し、苗箱数の削減及び苗の補給作業回数が減ることにより生産コストの低減を図る技術
(※2)スマート農業
ロボット技術や情報通信技術(ICT)を活用して、省力化・精密化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業

＜実需者ニーズにもとづく主食用米の生産拡大＞

実需者ニーズにもとづく生産拡大を図るため、安定的な需要が見込める「業務用米」の提案を進めました。特に良食味・多収性の特性を持った品種である「ほしじるし」について、飼料用米や加工用米での取り組みも拡大し、作付面積は水田活用米穀を含めて 1,126ha(昨年度より 22ha 増加)となり、作付面積を更に拡大することが出来ました。また、早生品種の多収性品種の提案も実施し、147ha(昨年度より 110ha 増加)まで作付が拡大し、ほしじるしと併せて、多収による所得増大に繋げました。

＜肥料価格高騰対策の申請支援への取り組み＞

肥料価格の高騰による販売農家のみなさまへの影響緩和のため、肥料価格高騰対策に係る国と県と一部市町の助成事業について、当JAが取組実施者となり、春肥(令和 4 年 11 月～令和 5 年 5 月購入分)をとりまとめて申請し、営農継続に向けた支援を行いました。申請件数は 1,679 件、申請額は約 1 億 3,100 万円となりました。

＜スマート農業への取り組み提案＞

全自動の田植機や、農薬散布用ドローンなど、スマート農機具の展示、実演を実施する「JA にしみの営農総合展示会」を開催しました。

また、ブロッコリー栽培圃場にて、直進アシストトラクターによる畝立て実演会を開催するなど、スマート農機具を見て触れる研修会を開催しました。

＜生産資材のコスト削減や環境負荷低減に向けた取り組み＞

土壌の状態を踏まえた施肥の実施に向け、全区域で定点 50 箇所の土壌診断を開始したほか、簡易土壌診断キットを活用し、500 検体を超える土壌分析を実施しました。

また、水稲や大豆栽培において、家畜糞堆肥を活用した栽培実証を開始し、肥料の削減や土壌有機物の補給など化学肥料に頼らない栽培方法の確立に向けた取り組みを開始しました。

併せて、神戸地区の水菜栽培においては、県と連携して有機農業の実証に取り組みました。

＜ぎふ清流 GAP 評価制度(※)への認証拡大と商品のPR＞

令和 2 年 11 月からスタートした県の GAP 新制度である「ぎふ清流 GAP 評価制度」への認証に向けた取り組みを継続して行い、令和 5 年 6 月には、新たに 8 経営体が認証されました。

その結果、管内の取組経営体は、10 品目で 20 経営体まで拡大することが出来ました。

また、GAP の取り組みについて消費者へ PR するため、アウトレットモールや量販店、JR大垣駅前で実施している「まちなかスクエアガーデン」にて、GAP 農産物を中心とした「GAP フェア」を実施しています。

(※)ぎふ清流 GAP 評価制度
岐阜県が令和 2 年 11 月に制定した制度。食品安全・環境保全・労働安全等についての農場の運営システムや手法を点数評価する生産工程管理の取り組みで、評価点数が一定水準を満たす生産者は、農産物にぎふ清流 GAP 評価制度のロゴマークを表示して販売することができる。

＜集合研修・現地検討会の開催＞

コスト削減に繋がる栽培技術研修や、小麦現地実証圃の巡回を行う現地検討会、加工業務用キャベツの実需者の工場見学や意見交換会など、新型コロナウイルスの影響で長く開催を見合わせていましたが、「 JAにしみの営農連絡協議会」と連携し再開することが出来ました。 実需者ニーズに沿った作付け提案を実施するとともに、コスト削減に向けた提案を実施しました。

＜無料職業紹介所（農業求人サイト）の運営＞

組合員の労働力不足への対策として、無料職業紹介所（農業求人サイト）を開設しています。この無料職業紹介所では、人材を募集している組合員農家の皆様と農業で働きたい方をJAが紹介・斡旋します。なお、令和 5 年度 9 月末で、求職求人マッチンング成約件数は 17 件となりました。

人材を募集したい組合員農家の皆様であれば、無料でご利用いただけますので、営農経済センターまでお尋ねください。

また、求人情報は随時更新されていますので、ご興味のある方は右記アドレス・QR コードにて「岐阜県 JAグループ農業求人サイト」をご覧ください。

https://wagasyade-saiyo.jp/ja-nougyou-gifu/

＜JA にしみの農業者向けメールマガジンの配信＞

管内で発生している病害虫の情報など、農作業に必要な情報をいち早く、組合員の皆さまへお伝え出来るように、「農業者向けメールマガジン」の配信を行っています。県指導機関が発信する病害虫予察情報や部会生産者向けの販売情報（トマト、キュウリ、いちごなど）、イベントの開催案内などを配信しています。登録については、無料（※）で出来ますので、是非ご登録ください。

※メールマガジンの登録・購読は、無料です。但し、メールを受信する環境（プロバイダ契約や通信料等）はお客様のご負担になります。

スマートフォン用

携帯電話用
（ガラケー・ガラホ）

＜農業関連資金＞

融資専門部署では、農業者が利用しやすい融資制度の確立のため、低金利農業融資商品「アグリサポート資金」の提案を行い、新規実行契約額は令和 5 年度 9 月末で 1 億 26 百万円となりましたが、融資残高は前年同月比 94 百万円の減少となりました。

担い手農業者宅へ、より密接した訪問活動を行い、さまざまな情報を収集し、それぞれの農業者ニーズに応じた融資提案を行い、今後も農業者の皆さまのお役に立てるよう資金面からサポートしていきます。

農業融資残高

令和 4 年度 9 月末	令和 5 年度 9 月末
20 億 87 百万円	19 億 93 百万円

3. トピックス

＜県産木材利用促進へ岐阜県と協定を締結＞

県産材の積極的な活用を通して脱炭素社会の実現や循環型社会の形成、地域経済の活性化を目指すことを目的とした県産材利用促進協定を岐阜県がJAにしみのを含む 15 団体（14 協定）とそれぞれ協定を結びました。県内JAではにしみのが初となります。

JAにしみのでは総合事業再編戦略にもとづいた支店統合や新支店の建設などに際して積極的に県産材を利用してきました。

今後も木の特性をいかした組合員・利用者に喜ばれる施設づくりをすすめていく予定です。

4. 地域貢献活動

1 文化的・社会的貢献に関する事項

JAにしみのでは、安心して暮らせる豊かな地域社会を実現するため、食農教育をはじめとして、スポーツ支援、地域との交流などさまざまな事業活動を通じて、地域貢献に取り組んでいます。

＜食農教育活動＞

「食」と「農」の仲間作りを進めるため組合員・地域住民に『あぐりん活動』を展開しました。

支店協同活動では、支店運営委員が中心となって、小学生児童らと田植えなどを行い農業の大切さを実感してもらいました。

女性部の食農リーダー『ふるさと隊』は、依頼を受けた幼保園や小学校に出向き、野菜苗の定植や大豆の播種を児童に体験してもらい、農業の楽しさを知ってもらいました。

地域の次世代親子を対象とした農業体験「ふれあいキッズクラブ」、食農教育「すくすくキッズクラブ」を開催し、地域の農産物や伝統的な食文化を継承しました。

9月には、若年層への「食」「農」「地域」「JA」の理解をすすめるため、全国版の小学校向け教材「SDGs探求ブック『食』の未来どうする？」を管内市町に贈呈しました。

＜地域貢献活動＞

にしみのカフェ～ひだまり～を開催

助けあい組織による“地域のよりどころ”「にしみのカフェ～ひだまり～」を、毎月 15 日に全区域にて開催中です。

地域住民との交流の場やJAの情報発信の場を提供し、豊かで暮らしやすい地域社会づくりに貢献していきます。

レジ袋収益金・人形供養祭のお志を管内の市町村に寄付

ファーマーズマーケット全 7 店舗のレジ袋収益金と人形供養祭のおりに寄せられたお志を管内の環境保全、子育て支援に役立ててもらうため、各市町村に寄付しました。

＜スポーツ支援活動＞

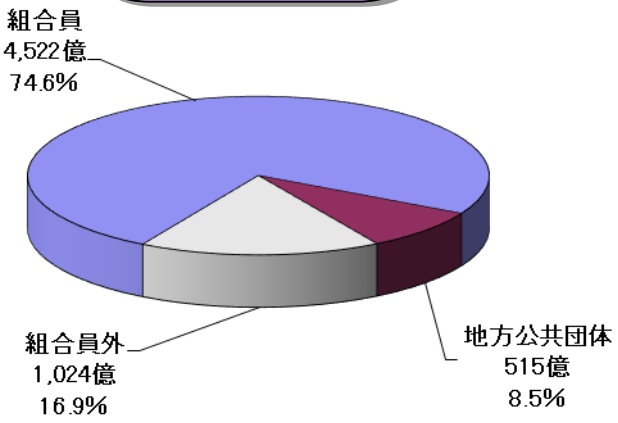
今年度リーグ発足２年目を向えたJD. LEAGUE（ジャパンダイアモンド・ソフトボールリーグ）に参加する、「大垣ミナモソフトボールクラブ」を支援しています。

（当JAには２名の選手が所属しています）

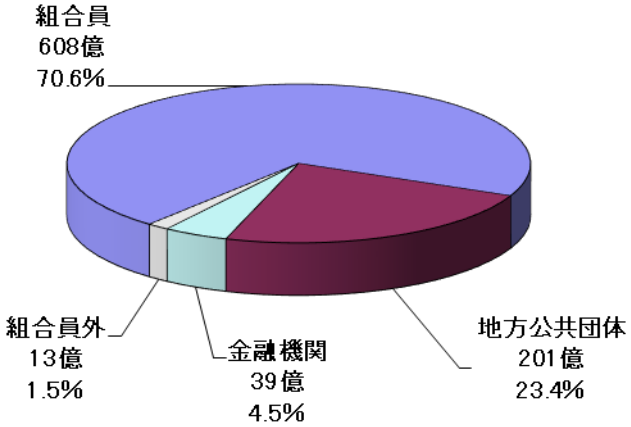
2 地域からの資金調達および地域への資金供給の状況

組合員の皆さまの大切な財産をお預かりする一方、資金を必要とする組合員の皆さまや地方公共団体へのご融資を行うことで、農業の発展と安心して暮らせる豊かな地域社会の実現に努めています。

貯金者別内訳



貸出先別内訳



5. 貸借対照表・損益計算書

1 貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部				負債・純資産の部			
科目		金額		科目		金額	
		令和４年度（令和４年９月30日現在）	令和５年度（令和５年９月30日現在）			令和４年度（令和４年９月30日現在）	令和５年度（令和５年９月30日現在）
信用	現金・預金	478,877	475,032	信用	貯金	605,835	606,297
	有価証券	49,124	48,067		借入金	1	0
	貸出金	83,047	86,185		その他の信用事業負債	1,237	873
	その他の信用事業資産	1,486	1,621	共済	共済資金	1,094	937
	貸倒引当金	△765	△687		未経過共済付加収入	780	755
共済	その他の共済事業資産	1	1		その他の共済事業負債	14	4
経済	経済事業未収金	1,976	1,849	経済	経済事業未払金	741	534
	経済受託債権	407	746		経済受託債務	297	541
	棚卸資産	215	166		その他の経済事業負債	167	173
	その他の経済事業資産	597	597	雑負債		815	881
	貸倒引当金	△213	△217	諸引当金		1,329	1,247
雑資産		863	786	負債の部合計		612,314	612,246
固定資産		9,206	9,518	組合員資本	出資金	4,472	4,422
外部出資		24,338	24,788		利益剰余金	33,639	34,158
繰延税金資産		668	370		（うち当期剰余金）	（317）	（252）
				評価・換算差額等		△592	△1,999
				純資産の部合計		37,519	36,581
資産の部合計		649,833	648,827	負債及び純資産の部合計		649,833	648,827

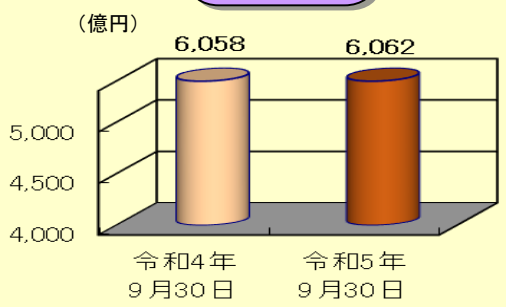
2 損益計算書

（単位：百万円）

区　　分	金　　額	
	令和 4 年度（R04.4.1～R04.9.30）	令和 5 年度（R05.4.1～R05.9.30）
信用事業	1,898	1,844
共済事業	874	759
購買事業	120	183
販売事業	156	181
その他事業	366	345
指導事業	△41	△41
事業総利益	3,375	3,272
事業管理費	3,206	3,130
事業利益	168	142
事業外損益	208	186
経常利益	376	328
特別損益	12	△6
税引前当期利益	389	322
法人税等	71	70
当期剰余金	317	252

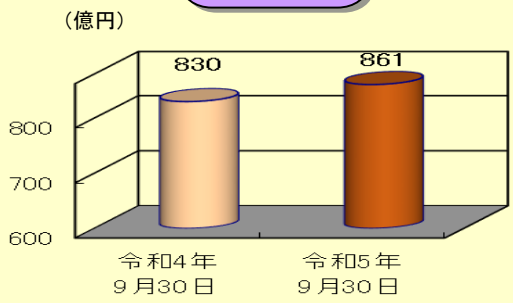
6. 主要勘定の状況

貯　金



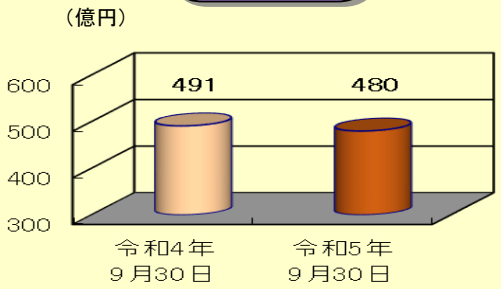
貯金は、年金振込及び給与振込金額等の増加により、前年同月と比較して約 4 億円増加しました。

貸 出 金



貸出金は、マイカーローン及び地方公共団体への貸付の増加により、前年同月と比較して約 31 億円増加しました。

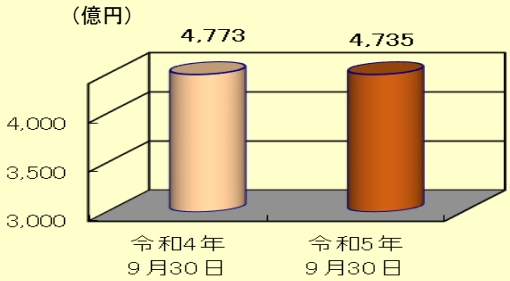
有価証券



有価証券は、地方債の満期償還及び金利上昇に伴う評価損の増加により、前年同月と比較して約 11 億円減少しました。

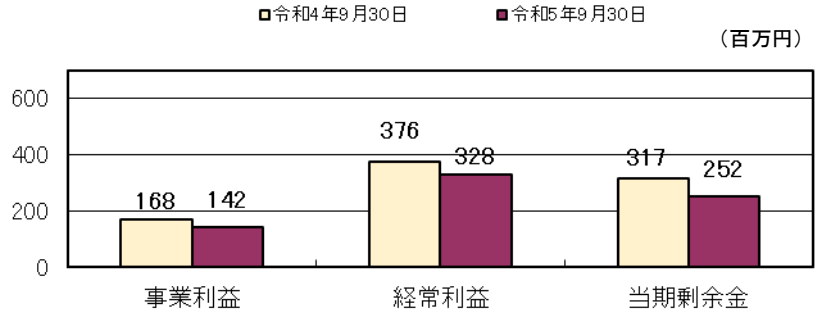
※時価会計適用後数値（P8 参照）

預　金



預金は、信連定期預金を中心に運用しています。その他運用資金の増加に伴い、前年同月と比較して約 38 億円減少しました。

7. 損益の状況



損益状況については、前年同月と比較し減収減益となりました。購買事業につきましては、前年を上回ることが出来ましたが、信用・共済事業において前年を下回る結果となり、事業総利益（粗利益）は、1 億 2 百万円減少しました。

また、事業管理費については、76 百万円減少し、事業利益は前年同月比 26 百万円減少の 1 億 42 百万円、経常利益は前年同月比 47 百万円減少の 3 億 28 百万円、当期剰余金は前年同月比 65 百万円減少の 2 億 52 百万円となりました。

8. 農協法および金融再生法に基づく開示債権

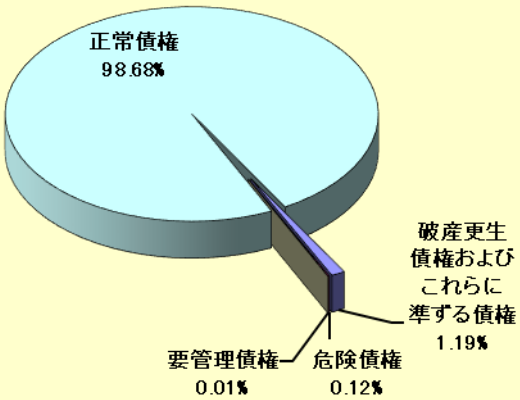
資産の健全性を高めるため厳格な資産の自己査定を実施し、必要な償却・引当等の処理を実施しています。不良債権等については、担保・保証等による回収見込額と貸倒引当金とで必要十分な保全を図っています。

1 農協法および金融再生法に基づく開示債権

（単位：百万円）

債権区分	令和 4 年 9 月 30 日	令和 5 年 9 月 30 日	増減
破産更生債権および これらに準ずる債権	950	1,025	74
危険債権	270	107	△162
要管理債権	6	5	△0
不良債権計 ①	1,226	1,138	△88
正常債権	81,884	85,126	3,241
総与信額 ②	83,111	86,264	3,153
不良債権比率①/②	1.47%	1.31%	△0.16%

2 開示債権の構成比



注 1）上記の開示債権は、貸出金、債務保証見返、貸出金に準ずる仮払金、未収利息を対象としております。

注 2）記載の計数は、次の方法により算出しています。

①各債権区分額は、前年度末時点の自己査定に基づく債権分類を基準として、上半期（9 月 30 日）時点の残高に修正しています。

②期首から 9 月 30 日までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、9 月 30 日時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

■用語解説

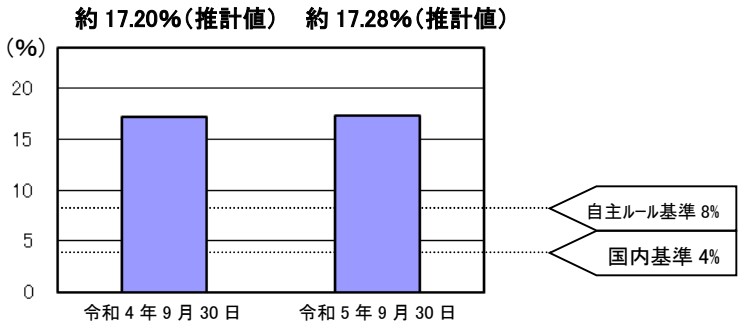
破産更生債権およびこれらに準ずる債権・・・破産・会社更生等の事由により、経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

危険債権・・・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

要管理債権・・・「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」と「危険債権」を除く三月以上延滞債権および貸出条件緩和債権です。

正常債権・・・債務者の財政状態および経営成績に特に問題のないもので、上記の区分に該当しない債権です。

9. 自己資本比率



自己資本比率とは、経営の健全性を示す指標の一つで、リスク・アセット（JAが保有する貸出金や有価証券等の貸倒れリスクのある資産）に対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示し、数字が高いほど、一般に「体力」があるとされています。

JAの場合は、JAバンクの自主ルール基準で 8%以上の自己資本比率が義務付けられています。

注）上半期（9 月 30 日）の単体自己資本比率（推計値）は、前年度末のオペレーショナル・リスク相当額、上半期（9 月 30 日）の自己資本額および信用リスク・アセット額（推計値）に基づき算出しています。なお、信用リスク・アセット額（推計値）については、一部の項目について、前年度末の額を使用しています。

10. 有価証券の時価情報

有価証券においては、余裕金運用ルールの範囲内において、安全性の高い債券を中心に運用し、安定収益の確保に努めています。

①満期保有目的の債券　（単位：百万円）

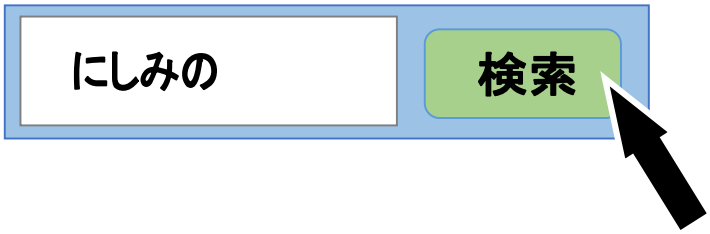
		令和 4 年 9 月 30 日			令和 5 年 9 月 30 日		
	種　類	貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国　債	3,116	3,417	300	2,315	2,508	192
	地方債	11,000	11,408	408	7,164	7,302	137
	政府保証債	305	325	20	304	310	5
	社　債	300	303	3	300	301	0
	小　計	14,722	15,455	732	10,085	10,422	337
時価が貸借対照表を超えないもの	地方債	－	－	－	102	102	△0
	社　債	2,262	2,187	△75	2,253	2,117	△136
	小　計	2,262	2,187	△75	2,356	2,220	△136
合　計		16,985	17,642	656	12,441	12,642	200

②その他有価証券　（単位：百万円）

		令和 4 年 9 月 30 日			令和 5 年 9 月 30 日		
	種　類	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価又は償却原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えるもの	国　債	3,446	3,015	431	3,328	3,013	315
	地方債	3,627	3,463	164	2,354	2,334	19
	政府保証債	－	－	－	－	－	－
	社　債	398	396	1	398	397	1
	受益証券	657	630	26	2,526	2,031	494
	小　計	8,129	7,505	624	8,607	7,777	830
貸借対照表計上額が取得原価又は償却原価を超えないもの	国　債	3,650	3,896	△246	5,343	5,898	△555
	地方債	1,173	1,200	△26	2,220	2,323	△103
	政府保証債	98	100	△1	93	100	△6
	社　債	17,845	18,940	△1,095	18,301	20,405	△2,104
	受益証券	1,240	1,309	△69	1,058	1,120	△61
	小　計	24,009	25,447	△1,438	27,017	29,847	△2,830
合計		32,138	32,953	△814	35,625	37,624	△1,999

注）有価証券の時価は期末日における市場価格などに基づく時価としています。

アドレスはこちらです。



https://www.jan.or.jp/

ご意見・ご要望がありましたら、こちらの
メールアドレスまでお寄せください。

E-mail：nishimino@jan.or.jp

@061zbbho

友だち追加

FM アカウント

大垣市のファーマーズマーケットでは、旬の農産物やイベントなどの情報を LINE で発信しています。

@068vocwj

友だち追加

女性部アカウント

女性部の活動案内をはじめ、料理や健康など生活に役立つ豆知識などの情報を発信しています。

JAにしみのYouTube公式チャンネル

写真や文字では、伝わりにくい情報を
動画でお届けします。

●本冊子に記載の金額は、単位未満を切り捨てて表示しており、金額が単位未満の科目については「0」で表示してあります。そのため表中の合計、増減高および差額が一致しない場合があります。